

校報

雪椿

平成30年10月26日

No. 232

福島県立只見高等学校

住所 南会津郡只見町大字只見

字根岸 2358

電話 0241-82-2148

平成30年度体験入学を実施しました！

9月22日（土）、中学3年生を対象に体験入学を実施しました。体験入学では、授業参観や学校説明、部活動見学、本校の生徒や教員との懇談などが行われ、町内外から生徒と保護者あわせて70名以上が来校されました。中学3年生や保護者の皆様、各中学校の先生方には、本校がどのような学校であるか十分に知っていただけたと思います。

～授業参観～



少人数の習熟度別授業

校舎内見学

～全体会・学校説明～



全体会では本校の特色を説明しました！

部活動・愛好会の紹介では、歌を披露しました！

～部活動見学、本校生徒・教員との懇談～



部活動見学では、中学生も一緒に体験！

本校教員との懇談も実施！



遠足に行ってきました



9月29日(金)に遠足が実施されました。1年生は新潟ふるさと村とマリンピア日本海、2年生は町下体育館及び青少年いこいの村、そして3年生は那須ハイランドパークに行ってきました。一層親睦が深まるとともに、高校生活を彩る良い思い出となったようです。



2018/09/29



晴天で、大いに
楽しめました！



大会結果報告

ソフトテニス部

平成30年度福島県高等学校新人体育大会
ソフトテニス競技会津地区大会
男子個人 五十嵐優・飯塚優 ベスト16
女子個人 関谷恵里香・飯塚みゆき 2回戦進出
次の大会に向けて男女ともに県大会では1勝しまし
ょう。

剣道部

平成30年度福島県高等学校新人体育大会剣道競技
会津地区大会(9/21~22)
男子団体 7位
男子個人 吉津隼馬 6位 目黒京介 8位
3年生が引退した最初の大会で稽古の結果が発揮
できてよかったです。課題を克服して、県大会でも
活躍してほしいです。

陸上部

平成30年度南会津町びわのかげ陸上競技大会
(9/23)
小林聖佳 青年女子の部 砲丸投げ 第2位 5m93
阿部葵 青年男子の部 砲丸投げ 第1位 8m13
渡部美依 青年女子の部 走幅跳 第1位 3m86
小さな大会でしたが、みんな全力を尽くしていました。



卓球部

福島県高等学校新人大会卓球競技会津地区予選
(10/8~9)
男子学校対抗 総合3位
男子ダブルス 柴田竜二・目代虎太朗 優勝
男子シングルス 目代虎太朗 3位
柴田竜二 ベスト8

実績を見れば良い結果ではあります、まだ課題はたくさん
いろいろあります。課題を研究して、克服してください。



野球部

(10/12)
秋季全会津高等学校野球選手権
1回戦 只見一喜多方 2回戦 只見一若松商業
3-0 1-8
新人戦できなかった課題は克服されたと思います。
これから練習もしっかりと取り組んでくれることを
期待しています。

「UPDATE! エイズ治療のこと HIV検査のこと」

10月3日(水)に南会津保健福祉事務所医療薬事課の大竹かおりさんによるエイズに関する講話が行われました。

講話では、エイズの症状や感染経路・検査方法に加えて、これまでの福島県でのエイズ患者の割合の変化についてお話をさせていただきました。生徒たちにとってはこれまであまり身近に感じることの少ない感染症について学ぶことができた貴重な時間となりました。自分を守るために、考えて行動をできるようになってほしいと思います。



新生徒会役員決定

生徒会の役員選挙が行われ、新しい生徒会執行部が誕生しました。

	新役員		旧役員	
会長	伊藤彩加 (2-2)		新國 潤平 (3-1)	
副会長	長谷川 晃裕 (1-1)	齋藤 粋 (2-2)	加瀬 龍光 (2-2)	吉津 万尋 (3-2)
書記	渡部 春輝 (1-2)	鈴木 萌 (2-1)	伊藤 彩加 (2-2)	星 鈴果 (3-2)
会計	田邊 茉莉衣 (1-2)	須佐 円果 (1-2)	小室 幸子 (2-1)	角田 真央 (3-1)

「新」生徒会長あいさつ 伊藤 彩加

このたび、生徒会長を務めさせていただくことになりました、伊藤彩加です。新生徒会は、今回初めて生徒会役員になる人が大半で、昨年度の役員が1人しかいないのでとても不安が大きいですが、元生徒会書記として活動に参加してきた経験と、個性豊かな新役員の皆さんの方を借りて、にぎやかに楽しく精一杯頑張っていきます。よろしくお願いします。

「旧」生徒会長あいさつ 新國 潤平

副会長及び会長として、2年間生徒会役員を務めさせていただきました。引継ぎが終わった今、改めて過去を振り返ってみると、苦労をし、苦労をかけた思い出ばかりです。

定刻までに仕事を終えることが出来ず、家にまで持ち帰ることとなった夏。茜の作成と定期考査が重なり大変な思いをした冬。本当に疲れました。ですが、不快感のようなものはなく、むしろ達成感でいっぱいのように感じます。旧役員の皆さんには、本当に苦労をかけました。私がもっとしっかりと役割を考え、効率よく動かすことが出来たならば、もう少し役員の皆さんを楽にさせてあげられたかもしれません。本当にごめんなさい。

新生徒会役員の皆さんには、より楽しい学校生活を生徒に与えることができるよう頑張ってほしいと思います。明確な目標を持ち、生徒会を通して自分に足りないものを補ってください。そして生徒会活動を楽しんでいってください。



地域とともにある学校



只見町教育長 渡部 早苗

学校は地域活性化の拠点であり、地域の人材育成の拠点でもあります。只見町が抱える課題の要因には、多くの地方と同様、少子高齢化・過疎化という難しい問題があります。また、良さとして誇れるものは、皆様ご存じのように、ユネスコエコパークにも認定され

た、厳しくも豊かな自然と、そこに感謝と畏敬の念を持ちながら暮らしてきた人々の豊かな共生、その中で生まれた豊かな文化だと思います。この只見の良さを生かした教育活動により、少子高齢化という課題対応にもつながると考えています。地域の方々から文化を学び、子どもたちの豊かな心を育む。故郷に愛情と誇りを持てる人は、自己肯定感も高く、向上心も高いと言われます。「地域に育まれ、学びを発信して地域を元気にする児童」「地域に支えられ、自己実現を目指して努力する生徒」を目指した教育活動により、やがて、様々な形で地域に貢献したいと思える大人に成長してくれると信じています。

今、県立高校の適正化（1学年4～6学級）を主な目標とする改革基本計画が策定されています。しかし、その中では、過疎・中山間地域では小規模校であっても地域の高校として重要な役割を担っていることに配慮された記述があります。地域の特色を生かして魅力化を図り、現状の規模の只見高校が存続できるよう、学校と地域が連携して取り組んでいくことが大切だと思います。

地域の皆様、これからも只見高校に温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

11月の予定

1日（木）～7日（水） ふくしま教育週間

3日（土） 文化の日

6日（火） 第2回防火・防災訓練

23日（金） 勤労感謝の日、学校開放

29日（木）～12／4（火） 2学期期末考查

訂正のお知らせについて

校報「雪椿」No.231（9月25日発行）の文章に誤りがありました。
「表紙のページにおける卓球部の大会結果報告について」

誤 男子ジュニアシングルス 目代虎太朗 ベスト16
柴田 竜二 ベスト16

正 男子ジュニアシングルス 目代虎太朗
柴田 竜二

「表紙のページにおける陸上競技部の2つ目の大会結果報告について」

誤 <県高校新人陸上競技会津地区大会(9/8~10)>
女子4×100mリレー 1年 小林聖花

正 <県高校新人陸上競技大会(9/8~10)>
女子4×100mリレー 1年 小林聖佳

ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

